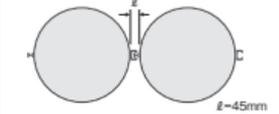
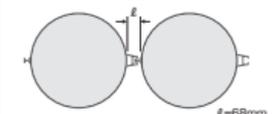
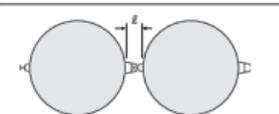
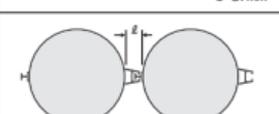
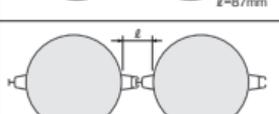


パイプルーフ用鋼管

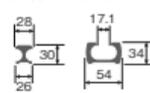
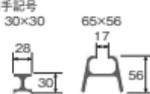
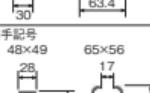
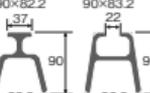
日本製鉄では、推進施工を円滑に進めるために特殊継手（ジョイント）を使用した新タイプのパイプルーフ用鋼管を開発しました。

継手は基本的な6種類を開発しており、これらの継手を組み合わせる事により多種類のパイプ間隔に対応する事ができます。

●パイプルーフの種類

名称	形状
CH	
AH-1	
AH-2	
AH-3	
AH-4	
AH-5	

●熱押継手の形状

熱押継手の形状		型	材質	公称寸法 mm (継手記号)	質量 kg/m
継手記号 28×30		オス型	SS400	28×30	3.92
		メス型	SS400	54×34	7.41
継手記号 30×30		オス型	SS400	30×30	4.06
		メス型	SS400	65×56	8.99
継手記号 48×49		オス型	SS400	48×49	6.77
		メス型	SS400	65×56	8.99
継手記号 50×39		オス型	SS400	50×39	7.05
		メス型	SS400	85×73	15.40
継手記号 90×82.2		オス型	SS400	90×82.2	16.00
		オス型	SS400	90×83.2	17.70
継手記号 67×62.5		オス型	SS400	67×62.5	12.00
		メス型	SS400	72×45	10.90

特長

1. 独自の熱押継手を使用

推進工法用に設計した独自の熱押製法による特殊な継手を使用しています。

2. 施工性・止水性が優位

継手接合部の遊間が小さいため、砂礫などが噛みにくく精度良く施工できます。また止水性にも優れています。

3. 各種パイプ間隔が選択可能

各種外径の鋼管に対応が可能で6種類の継手を組み合わせる事により、種々のパイプ間隔が選択できます。

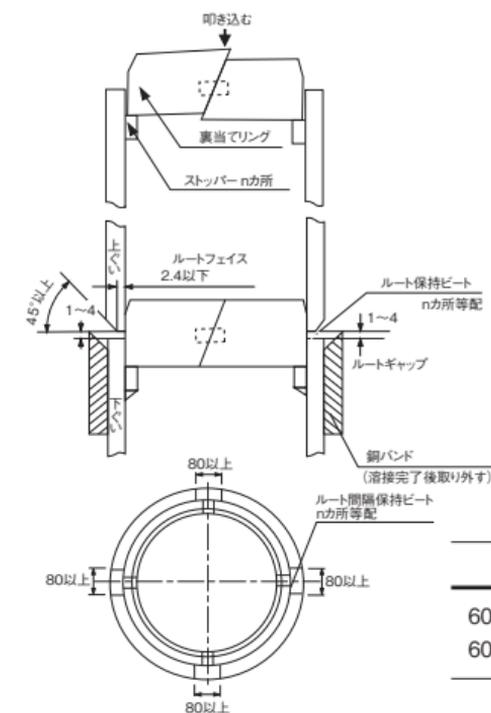
ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものを除き、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。

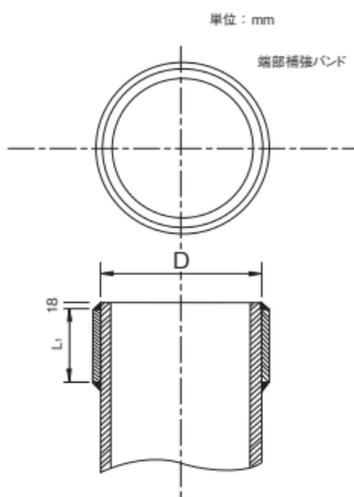
現場継手部および鋼管杭端部の形状寸法

鋼管杭

1. JASPPジョイント



2. 頭部および先端補強バンド



単位: mm

外径D	バンド長 L1
609.6以下	200
609.6を超えるもの	300

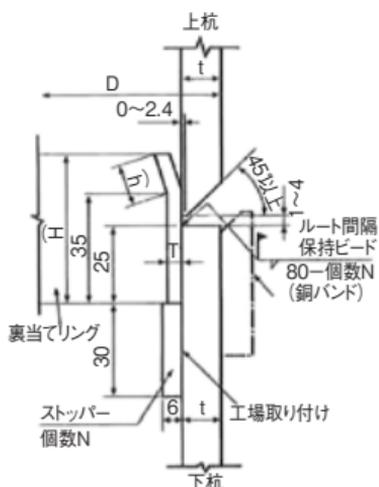
裏当てリングの厚さ

外径D (mm)	T (mm)	\widehat{H} (mm)	\widehat{h} (mm)
1,016以下	4.5	$\widehat{50}$	$\widehat{H}=\widehat{50}$ の場合 $\widehat{15}$
1,016を超えるもの	6.0	$\widehat{70}$, $\widehat{50}^*$	$\widehat{H}=\widehat{70}$ の場合 $\widehat{35}$

*中掘り工法の適用の場合は50mmとします。

ストッパーおよびルート
間隔保持ビード個数

外径D mm	N 個数
609.6以下	4
609.6超 1,016以下	6
1,016を超えるもの	8



注) ルート間隔保持ビードに変えてスペーサーを用いてもよい。

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。